

職場内での困りごと、トラブル防止など  
人材に関する企業の需要に応える  
社会保険労務士。  
企業での採用から退職まで  
労働や社会保険に関することや  
年金の相談に応じるなど、  
広範囲にわたる業務を行い、  
企業の支えになっています。



>>谷口 敏弘さん

1974年 大阪府出身、仕事の都合で岐阜へ。税理士事務所、自動車部品の製造会社に勤めた後、社会保険労務士へとなり、「谷口労務経営コンサルタント」を開業。

専門職としてお手伝いできることを知ってもらい  
企業の、世の中の、お役に立ちたい

社会保険労務士 谷口 敏弘さん

Taniguchi TOSHIHIRO

**社**

社会保険労務士は、企業の需要に応え、労働社会保険関係の法令に関するアドバイスや行政機関などへの報告、届出などの手続きなどを行う国家資格をもった専門家。社会保険労務士制度が創設されてから来年で節目の50年を迎えます。

谷口敏弘さんのような社会保険労務士事務所の業務範囲は非常に広く、具体的には、助成金の申請や労使間のトラブルにまつわる対策・予防、人手不足解消のための求人活動、というように、業務内容は多方面にわたります。

最近、労働社会保険諸法令に基づく助成金の活用について、事業主からの関心が高まっています。社会保険労務士ではない者が助成金の申請支援サービスを行い、事業主が不正受給等の法違反を問われてしまうケースが発生しています。谷口さんの事務所では、これについての周知を行いながら、サポートやフォローも行っているそうです。

**幼**

いころからアメリカカンヒーローが大好きで、人を助ける

仕事がしたいと思っていた谷口さんは、税理士事務所や自動車関連の製造業に勤めることで、経理や労務の仕事に携わるようになりました。

この時、総務の仕事として、人材不足を解消すること、そして、教育訓練を通して「会社を伸ばすためには一人一人の力が必要」と感じ、「人の力」で会社を伸ばすことの重要性を痛感したそうです。

このような経験と実績を重ねてきたことから、自分の力を1社だけでなく、他の会社にも役立ててもらいたいと、社会保険労務士になりました。

**当**

事務所では、「人の力で不可能を可能にする」を命題として、企業をサポートしています。関わっている企業の成長が目に見えることがこの仕事のやりがいであり、喜ばしいところだと思います。

「社会保険労務士が事業主の強い味方になれることを知ってもらいたい」と、クライアントを通じた周知活動だけでなく、企業の期待に応えられる社会保険労務士を増やしたいと、

新しく社会保険労務士になった方を対象にした講座を数年前から開いています。

また、クライアントのさまざまな悩みに対応できるように、税理士、弁護士、司法書士、行政書士、中小企業診断士など、他の士業の方々と連携を重要視し、クライアントが安心して相談できる環境を整えているとのこと。

さらに横の繋がりを広げ、地域の元気になりたい企業を1社でも多くサポートできるようにしていきたいと、活動されています。

谷口労務経営コンサルタント

羽島郡岐南町八剣北4丁目110  
奥田ビル7F  
Tel.058-214-7490

助成金申請、労使間のトラブルの対策・予防、求人活動、障がい者雇用などに対応し、企業のパートナーとしてサポートする社会保険労務士事務所。